



おおやま

伊勢原市立大山小学校 学校だより

令和8年2月20日号

校長 櫻井 英明

保護者・地域の方の支え

学校では、一年のまとめの時期に入っています。保護者や地域の皆様、関係機関等、多くの方々のご協力で、いろいろな活動を実施できています。子どもたちの姿を見ると、成長が感じられて、支えていただいている皆さんのおかげと感じています。

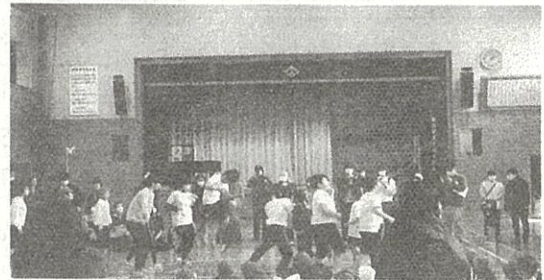


ようこそ年長さん 13日(金)

1年生が大山保育園と山王幼稚園の年長さんに、学校の中を案内したり、一緒に遊んだりしました。「先輩」として、立派に説明や案内を行っていました。すてきでした。

なわとび大会 14日(土)

当日、授業参観及び懇談会、常任委員会を行いました。まず、個人で5分間跳び続けられるか、挑戦しました。その後、2学年ごとのグループで、8の字なわとびで跳べた回数を競いました。個人で苦しくても、跳び続けている子やグループで練習の成果を発揮して一回でも多く跳ぼうとする子、声を出し必死になり跳んでいる子など、皆かっこよかったです。多くのご声援、ありがとうございました。



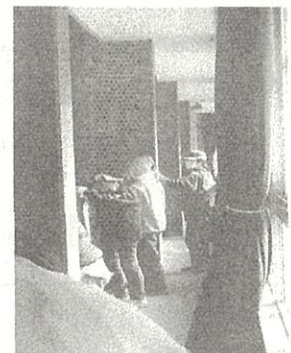
さんのう小学校 17日(火)

高部屋小、比々多小の5年生と交流し、中学校への橋渡しとなるように、交流しています。○×ゲームなどのレクを通して、仲間づくりの場になりました。



大人の清掃活動 4日(水)

体育館の日頃できない場所を清掃し、地域の方を中心に13名がご協力いただきました。体育館がきれいになりました。ありがとうございました。



感謝の会 栄養士・給食調理員へ

1月に給食週間があり、感謝の会を2月2日に行いました。給食調理員や栄養士へのお礼のメッセージが子どもたちから渡されました。

大山ならではの食材を給食に取り入れて、子どもたちが喜ぶ献立を考えてつくっていただき、毎日感謝です。今後とも大山小の給食のため、よろしくお願いします。



【大山小HP】

右QRコードからどうぞ。

こちらも、ご覧ください。



日頃の様子やお知らせを載せています。

生活に関する 児童アンケート結果

「とても思う(A)」「思う(B)」など上位2段階の評価を合計した割合です。

令和7年12月実施

単位：%

番	アンケート項目	低	中	高	全
1	学校は好きですか。	81	88	86	85
2	家の中であいさつをしていますか。	56	94	86	79
3	家以外のところ、近所などであいさつをしていますか。	69	82	100	83
4	みん協(みんなで協議会)や学級の話し合いに進んで参加していますか。	88	94	79	87
5	学校の勉強はわかりますか。	88	94	93	91
6	授業は楽しいですか。	100	76	79	81
7	授業中、友だちの意見や感想を聞くことができますか。	75	88	100	87
8	授業中、自分の考えを発表することができますか。	81	71	93	81
9	あなたは、だれかにいやなことを言ってしまったり、いじわるをしてしまったりしたことはありますか(「していない」「あまりしていない」の合計)	88	82	71	81
10	あなたは、笑顔咲く大山小学校にするために、友だちの手本となるようなことをしていますか。	81	71	86	79
11	先生は話を聞いてくれたり、声をかけてくれたりしますか。	100	100	100	100
12	困ったとき、だれかに相談できますか。	75	59	57	64
13	友だちと遊んでいますか。	100	94	93	96
14	放課後、どこで一番多く遊びますか。	家の中 62% 友だちの家やその周り、 その他の場所 11%			
15	あなたは、交通安全や防災・防犯、けがの防止や感染予防に気をつけていますか。	100	94	93	96
16	家の人に、学校のできごとについて話をしていますか。	100	94	93	96

表彰、おめでとうございます
ろうきん風景画コンクール

金賞 1年 鍛代 一華さん 2年 近藤 歩さん
4年 黒石 華子さん 6年 大山 美空さん

「1. 学校は好きか」全体で85%の児童が肯定的に回答していますが、残りの10%強の児童にも目を向け、児童個々の理解等に努めたいと考えています。

「2. 家の中のあいさつ」、「3. 家以外でのあいさつ」中・高学年に比べ、低学年では肯定的回答が少ない結果です。どの児童にも、あいさつの大切さを実感できるような取り組みをしていきたいと考えています。

「4. 話し合い」低・中学年では肯定的回答が多く、高学年はやや少ない結果に。話し合い活動を見直し、より充実したものになるように図っていききたいと思います。

「5. 勉強がわかるか」肯定的回答の児童が多数です。

「6. 授業は楽しいか」学年が上がると「わかる」「考える」楽しさを実感できていない児童もいるようで、よりよい授業のあり方について考え、実行していきます。

「8. 自分の考えを発表できるか」中学年において肯定的回答がやや少ない結果です。一人ひとりの考えを伝え合う場面を大切にしていきたいと考えます。

「9. 人がいやがる言動をしていないか」「10. 友だちの手本になるようにしているか」学年により、多少の肯定的回答に差が見られます。道徳や学級活動を中心に、モラルやルール等の規範意識を高める実践をしていきたいと考えます。

「12. 困ったとき、だれかに相談できるか」中・高学年では「あまりできない」「できない」と回答して児童がやや多くいます。子どもたちが相談しやすくなるよう、様々な方法があることを周知していきたいと考えます。

「14. 放課後の遊び場所」「自分の家の中」の割合がとても多く、「友だちの家やその周り」等が続きます。放課後に、学区内・学区外関係なく遊ぶ児童の姿をあることに嬉しく思います。

「16. 家の人に学校のできごとを話しているか」日頃から、ご家庭で学校のできごとをよく聴いていただくような状況をつくっていただき、ありがとうございます。今後も保護者の皆様と連携し、子どもたちの成長を共に支えていきたいと考えますので、よろしくお願いいたします。

お知らせ

★感染症対策について★

インフルエンザ等の感染症が流行しています。学校では、感染症対策として手洗い・うがいの励行、教室換気の徹底を継続しています。また、公共交通機関を利用して校外学習をする場面など、場合によってはマスク着用の推奨も行います。

ご家庭でも、日常の感染予防や健康観察を今までどおりお願いします。なお、欠席明けの登校に際し、咳症状等が治まっている場合でも、マスク着用等の感染予防についてお声かけくださるよう、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

非常勤職員について

養護の廣田先生に代わり、二人の先生が3/25まで入ります。

小西 千智 先生 竹林 盛 先生 お願いします。

学習用具について お知らせ

子どもたちの学習や生活を整えるために
筆記用具に関する内容のプリントを
配付します。内容を確認していただき、
今後の買い換え時にご配慮いただけ
るとありがたいです。
よろしくお願いいたします。

